

令和6年度 学校経営方針

【基本方針】

教育環境の整備を図り、活力と創造力をそなえた人間形成を学校教育全般で育み、地域との連携を強化し、社会人として自立して生きていくための人材を育成する。

《学校づくりの方向性》

社会の中で自立して生きていくための「基礎基本」を学ぶ

《求める生徒の姿》

- ・規律を重んじるとともに、自他敬愛の精神を大切にし、正々堂々と行動できる生徒
- ・意欲をもって自ら学び、困難に負けず挑戦するたくましい心と体力を併せ持つ生徒
- ・自ら将来を展望し、確かな目的意識をもって自己実現に向かう生徒

【本年度の重点目標】

- (1) 学習意欲を喚起し、確かな学力の育成を図り、主体的・対話的で深い学びを実現する。
- (2) ルールやマナーを守ることの大切さを理解させ、社会で自立するための基本的な力を身に付けさせる。
- (3) 清掃活動をとおして協調性を育成すると共に、みんなで使う場所を大切にする公共心を養う。
- (4) 部活動の県中部推進校としてレスリング・硬式野球・サッカーを強化しながら、本校部活動全体の生徒たちの達成感を向上させる。
- (5) 人との良い関係づくりを意識した教育の導入
- (6) 本校の現状と将来を見据えた生徒の獲得
- (7) 「学校運営協議会」を充実させ、地域との連携・協働を図り、地域と共にある学校づくりを進める。

【具体的取り組み】

- (1) 学習意欲を喚起し、確かな学力の育成を図り、主体的・対話的で深い学びを実現する。
◎学習習慣の定着
 - ・授業を大切にし、基礎的、基本的な知識や技能を確実に習得させ、それらを活用して思考力、判断力、表現力を養い、進路実現に向けて自ら学ぼうとする力を身に付けさせる。
(予鈴入室・着席、チャイム始業)
 - ・学力補充講座や促進講座を積極的に活用し、学力を伸長する。
 - ・授業力の向上に努め、わかりやすい授業を目指す。
- (2) ルールやマナーを守ることの大切さを理解させ、社会で自立するための基本的な力を身に付けさせる。
◎規範意識の醸成
 - ・身だしなみ、あいさつの励行、適切な言葉遣い、遅刻の防止、礼儀、清掃活動の徹底等、基本的な生活習慣を身につけさせ将来の社会人としての必要な資質・能力を培う。

・基礎基本の習得(当たり前のことを、当たり前でできる。)

(3) 清掃活動をとおして協調性を育成すると共に、みんなで使う場所を大切にする公共心を養う。

・清掃活動を徹底させると共に、意欲的に清掃活動に取り組む態度を身に付けさせる。

(4) 部活動の県中部推進校としてレスリング・硬式野球・サッカーを強化しながら、本校部活動全体の生徒たちの達成感を向上させる。

◎部活動の活性化

・本校が推進する部活動に対し、更なる競技力の向上を目指すとともに、中学生への情報発信を工夫する。

・部活動やボランティア活動等の体験的な活動に参加させることで、達成感・成就感、自己肯定感を持たせ、豊かでたくましい心身の育成を図る。

・新入生部活動体験入部を組織的に取り組み、各部活動経営の魅力化に努め、部活動入部率及び競技力向上を図る。

・「スポーツ(部活動)をとおしての人づくり」の推進及び地域社会活動への積極的な参画を奨励する。

・生涯にわたって運動を楽しむ力を身につけ、自らの体力向上にむけて主体的に取り組む力を育成する。

(5) 人との良い関係づくりを意識した教育の導入

・日常のあいさつの意識の向上

・全クラスのHRでの展開

(6) 本校の現状と将来を見据えた生徒の獲得

・学校HPの充実

・SNSの有効活用

・中学校生徒・保護者との連携

・部活動体験の工夫

・生徒や保護者、教員を対象とした評価アンケートを行い、基本的な情報の収集に努める。

・学校オープンキャンパスの工夫

(7) 「学校運営協議会」での熟議をとおして、地域との連携・協働を図り、地域と共にある学校づくりを進める。

・学校・家庭・地域が連携・協働して、地域に根ざした学校づくりを進める。

・地域の幼稚園・小学校等との交流活動、地域のスポーツイベント等への積極的な参画をはじめ「市町村対抗こども駅伝」「奈良マラソン」などのボランティア活動へ参加する。